

# 千歳市市民協働推進会議議事録

会議名	市民協働推進会議（第8期 第4回）		
日時	令和3年9月16日（木） 18:30～19:50	場所	市役所第2庁舎 第5・6会議室 各自宅等
出席者	委員：15人 事務局：3人（政策推進課）		

議題	(1) 市提案型協働事業選考審査 【事業名】：千歳の自然を知るイベント開催事業 【事業名】：千歳市農業プロモーション事業「千歳市農業の今を知る」
決定事項	(1) 市提案型協働事業選考審査 事業名：千歳の自然を知るイベント開催事業 補助金を交付すべき事業である旨市に報告する。なお、次の意見を附する。 イベント開催時は、市のホームページ・広報紙・公式SNSなど各種媒体を活用し、参加者の確保に努めてほしい。  事業名：千歳市農業プロモーション事業「千歳市農業の今を知る」 補助金を交付すべき事業である旨市に報告する。なお、次の意見を附する。 制作動画が多くの方に視聴されるよう、市のホームページ・広報紙・公式SNSなど各種媒体を活用し、チャンネル認知度の向上に努めてほしい。 農家や農業関係機関などへの取材依頼や連絡調整については、団体と市で役割分担し、連携協力して取り組んでほしい。

## 委員 事業申請者 実施担当課 事務局 附帯意見

<p>(1) 市提案型協働事業選考審査</p> <p>【事業名】：千歳の自然を知るイベント開催事業</p> <p>&lt; 質疑応答 &gt;</p> <p>広告宣伝費 195,000 円について、その内訳を伺いたい。</p> <p>イベント周知のため、地域情報誌ちゃんとへの記事掲載を考えており、中面2段 1/4 サイズの広告料が1回当たり 32,340 円で計6回掲載する予定のため、195,000 円を予算計上している。</p> <p>イベントの様子を見て、楽しそうだから参加したいという人が出てくると思うので、広報する際は、イベントの周知だけでなく、結果報告についても必要だと思う。ちゃんと以外の広報については、どのようなことを考えているのか。</p> <p>これまで環境課で様々なイベントを実施してきたが、広報ちとせや教育委員会が発行している「まなびー」で広報していた。協働事業として実施するに当たり、これらの媒体のほか、団体の SNS を活用して情報発信することを考えている。</p> <p>ちゃんとでは、イベント結果を記事にする場合があるので、取材に来てもらい、イベント当日の様子を記事にしてもらおうと良いのではないかと。</p> <p>ちゃんとへの取材依頼については、今後協議していきたい。</p> <p>事業内容の「春・冬のバードウォッチング」について、第2種自然環境保全地区と記載があるが、これはどの辺りを指しているのか。</p> <p>自然を守りながら市民が利活用できるような場所として、青葉公園全体が第2種自然環境保全地区に指定されている。</p> <p>団体概要について、目的の中に、「しなやかな体」という記載があるが、どのようなことを考えて、</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

このような表現にしているのか。

杓子定規に固い活動を行うのではなく、柔軟に親しみやすく動きたいという意味を込めてこのような表現にしている。

団体活動の中で、生物ウォッチングや研究などを行っていると思うが、北海道における動植物の公害問題の中で、特に鹿の問題についてはどのように考えているか。

我々は鹿の数を増やそうとか減らそうとかは考えてなく、あるがままに対応していきたいと考えている。

団体名から支笏湖での活動が想像されるが、今回の事業では青葉公園を対象としており、そのことについて何か意図があるのか。

団体名に「しこつ湖」と付いているが、実際の活動範囲については、美々川の源流付近、特に千歳市を中心に苫小牧までを活動エリアとしている。

**【事業名】: 千歳市農業プロモーション事業「千歳市農業の今を知る」**

< 質疑応答 >

協働事業を実施することで、今後の団体活動にどのような点を活かしていきたいかお伺いする。

農家さんの話を聞いたり体験したりすることにより、自分たちの農業や家庭菜園に対する知識や経験として積み上げていきたい。また、自分たちの活動はまだまだ千歳市民に知られていないので、地域に密着して活動することで認知度を上げていきたいと考えている。

事業内容は大変良いが、事業を知ってもらうきっかけが必要だと思う。ユーチューブやインスタグラムを見てもらうためのきっかけづくりとして、どのようなことを考えているのか。

短期間で本事業を知ってもらうにはユーチューブだけでは弱いと考えており、インスタグラムの活用を検討している。インスタグラムの特性上、検索する際にタグを使って検索する方が多いので、例えば「野菜のレシピ」など、タグの付け方によって野菜に興味を持っている方に見てもらえるのではないかと考えている。また、すでにインスタグラムで野菜の成長過程を発信している農家さんがいるので、その方々にアプローチをかけたたり、タグに乗るといふ SNS の運用をしたりすることなどを検討している。ユーチューブに関しても、アルゴリズムを理解した上でチャンネルを構成しておくことで、多くの方に見てもらえる機会を作っていけると考えている。

千歳市は農業が盛んであるものの、上手に情報発信ができていない部分もあるので、今回の事業は大変良いと思うし、期待している。情報発信に関しては、市の方にも積極的に動いてもらうのが良いのではないかと。

情報発信については、市にも協力してもらうことになっている。ユーチューブチャンネルの開設や動画更新の際に、市の公式 SNS で紹介していただいたり、市ホームページのバナーを活用させていただくなど、検討している。

ご協力いただく農家さんは、すでに決まっているのか。それとも、これから協力をお願いするのか。

ご協力いただく農家さんはまだ決まっていない。これからどこを取材するか、農業振興課と一緒に検討していく。

燃料費を予算計上しているが、移動手段は何を想定しているのか。

機材を運ぶ必要があるため、移動手段は自家用車を考えている。東千歳、泉郷、中央、駒里など、偏りなく市内を回る予定であり、その分のガソリン代を予算計上している。

この事業では、農家さんにご協力いただくこととなるが、農家さんへのお礼については何か考えているのか。

お礼の品については考えていない。ユーチューブで情報発信していく目的が、野菜の販売促進に繋がることであるため、私たちが紹介することにより農家さんの野菜の知名度が上がり、販売促進に繋がるというところで還元できればと考えている。

収支決算書の収入について、会費やモニターツアー参加費が4人と記載されているが、これはどう  
いうことか。

昨年度は4人で活動していたので、会費は4人となっている。まだ団体として収益化ができていな  
いので、自分たちで会費を出し合い活動費に充てていた。モニターツアー参加費については、千歳の  
観光を考える会が実施したツアーに参加したので、参加費の日当として4万円をいただいた。

団体名の名づけにはどのような意味があるのか。

北海道で活動しているということを知ってもらえるよう、北海道弁の「なまら」の最上級で「なん  
まら」とし、「すごい」という意味である。「わや」は自分たちで使う言葉で、「すごい」とか「ひどい」  
などいろいろな意味があるが、「凄すぎる」、「楽しすぎる」という意味で使っている。SHOWはショー  
タイムの意味で、最後を小文字にしている理由は、「(笑)」という意味でそのようにしている。「本当に  
すごく楽しいユーチューブチャンネルです」ということを伝えたくこのような名前にした。

千歳市の農業に焦点を当てていただき非常に有り難いので、頑張っていたきたい。

月2回の情報発信する予定となっているが、冬場はどのような企画を考えているのか。また、月2  
回の動画編集は団体として負担はないのか。

冬場の動画については、冬野菜を育てている方や、まったく違うことをしている方など農家さん  
によって様々なので、その辺の実態を取材させていただけると面白い内容になるのではないかと考えて  
いる。月2回の発信については、昨年は週に1回のペースで発信していたが、今年6月からは週2回  
としている。今回の事業に関しては編集者を他の方をお願いすることとしていることから、そこまで  
負担になるとは考えていない。